

第186回都市計画審議会の結果について

1. 開催日時 令和8年1月15日（木曜日）10：00～12：00

2. 開催場所 コラボしが21 3階大会議室
(大津市打出浜2-1)

3. 委員（○は出席委員）

・学識経験のある者

○大窪 健之（会長）	立命館大学理工学部教授
○須藤 陽子	立命館大学法学部教授
○清水 芳久	京都大学大学院工学研究科名誉教授
○山田 和代	滋賀大学経済学部教授
○轟 慎一	滋賀県立大学環境科学部准教授
○豊嶋 尚子	NPO法人食と農の研究所研究員
竹中 仁美	滋賀県商工会女性部連合会会长
○堀江 典子	佛教大学社会学部教授
荒木 裕子	京都府立大学生命環境科学研究科准教授
○谷内 久美子	公益財団法人公害地域再生センター研究員
○中嶋 節子	京都大学大学院人間・環境学研究科教授
松本 しのぶ	京都光華女子大学こども教育学部准教授
○金子 博美	公益社団法人びわ湖大津観光協会副会長

・関係行政機関の職員

○坂口 和家男（代理）	近畿財務局長
○志知 雄一（代理）	近畿農政局長
○信谷 和重（代理）	近畿経済産業局長
服部 真樹	近畿運輸局長
○斎藤 博之（代理）	近畿地方整備局長
○池内 久晃（代理）	滋賀県警察本部長
○野村 早苗	滋賀県教育委員

・市町村長を代表する者

竹村 健	栗東市長
伊藤 定勉	豊郷町長

・県議会の議員

○菅沼 利紀	滋賀県議会議員
○井狩 辰也	滋賀県議会議員
○柴田 清行	滋賀県議会議員
○海東 英和	滋賀県議会議員
○野田 武宏	滋賀県議会議員
○赤井 康彦	滋賀県議会議員

・市町村の議会の議長を代表する者

○草野 聖地	滋賀県市議会議長会会長
○杉浦 和人	滋賀県町村議会議長会会長

出席委員数 30名中 24名

4. 議決の内容

番号	件名	決定権者	概要	議決
1	彦根長浜都市計画道路の変更について	県	<p>新たに国道8号彦根～東近江（仮称）が計画されることになり、平面交差する。彦根長浜都市計画道路3・5・202号山田敏満寺線は交差点部に新たに右折レーンを設けるためことから、その幅員を変更する。</p>	原案に同意する。
2	大津湖南都市計画区域区分の変更について	県	<p>令和4年3年に改定した「区域区分見直し要領」に基づき、大津湖南都市計画区域において中間見直し的に区域区分の一斉随時見直しをするものとし、本区域における人口動態や産業の伸びに対応する必要最小限の市街化区域拡大となるよう努め、当該都市計画区域内における適正かつ合理的な土地利用を実現するため、本案のとおり変更する。</p> <p>「駒井沢町地区」、「青地町地区」および「追分南地区」については、すでに市街地を形成しているため、「富波甲地区」については、既成市街地に連続して現に市街化しつつある土地のため、「栗東東部地区工業団地地区」、「北中小路3期地区」、「富波乙地区」および「大篠原鷺坪地区」については、住宅施設または工業施設などの計画的な市街地整備の見通しが明らかとなつたため、それぞれ市街化区域への編入を行う。</p>	原案に同意する。
3	都市計画区域のうち用途地域の指定のない区域における適用区域の指定の変更について	－	当該地において区域区分の見直しがあり、用途地域が指定されることから、建築基準法に基づく建築物の形態規制の適用区域について指定の変更を行う。	原案に同意する。

4	特殊建築物の敷地の位置に関する都市計画上の支障の有無について	—	湖南省高松町に設置予定の産業廃棄物処理施設の敷地の位置に関する都市計画上の支障の有無について審議する。	都市計画上支障なし。
---	--------------------------------	---	---	------------